

平成24年度 ニシン漁獲物調査速報(9)

水産試験場が実施しているニシン漁獲物調査において得られた情報について、随時お知らせしています。

2月12日に東しゃこたん漁業協同組合の水揚げ物より標本を採集し、生物測定を実施しましたので結果を報告します。

【結果】

1. 漁獲(表1)
「15入」および「18入」の2銘柄が漁獲されました。「15入」の方が1,892kgと多く、「18入」は388kgでした(表1)。
2. メスの完熟率(表1)
産卵直前の完熟したメスは見られず、成熟途上のメスの比率が20%、産卵後のメスの比率が80%となっていました。
3. 銘柄別の尾叉長組成(図1)
生物測定した銘柄「15入」および「18入」の尾叉長モードはどちらも28cm台でした。「15入」では32cm台に副モードが見られました。
4. 年齢別尾叉長組成(図2)
4年魚(2009年生まれ)が最も多く全体の81%を占め、次いで5年魚(2008年生まれ)が8%、7年魚(2006年生まれ)が5%、6年魚(2007年生まれ)が4%、3年魚(2010年生まれ)が2%となっていました。

表1 銘柄別採集・測定状況

銘柄	10入	15入	18入	合計
漁獲重量(kg)	-	1,829.1	388.4	2,217.5
漁獲尾数	-	6,555	1,602	8,157
測定尾数	-	45	36	81
測定尾数(精密)	-	45	36	81
平均尾叉長(mm)	-	289	281	287.4
平均体重(g)	-	279	242	271.9
雌の比率	-	0.47	0.44	0.46
成熟途上の♀比率(%)	-	23.8	6.3	20.5
完熟率(%)*	-	0.0	0.0	0.0
産卵後の♀比率(%)	-	76.2	93.8	79.5

*産卵直前の卵を持つメスの比率

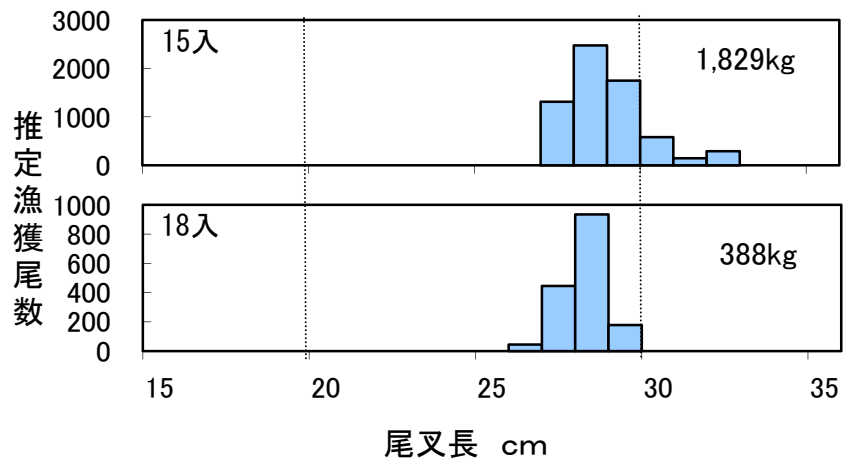


図1 銘柄別の尾叉長組成

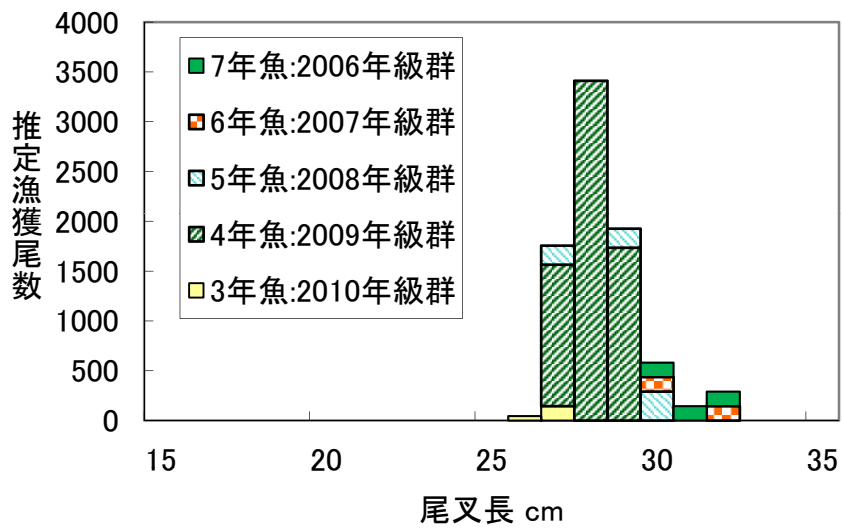


図2 年齢別尾叉長組成